

学校法人 岩本学園 認定 みどりこども園

栃木県宇都宮市西原町3335-2 tel.028-612-5625 fax.028-637-8087



<http://midori-kodomoen.com>

本当の豊かさを未来につなげよう
わたしたちは持続可能な開発目標 (SDGs) を推進しています



※掲載の写真はイメージです。
※WEBサイト閲覧時に発生する通信料はご自身のご負担となります。

©2022 Teetz Ltd.

学校法人 岩本学園
認定みどりこども園

もっとキラキラ、もっとワクワク。やさしい心の元気な子

こども園の仲間たちは自ら考えるチカラを養い、楽しくのびのびと多彩な活動にチャレンジします。



四つ葉のクローバーにみる4つのテーマ

園児を中心に園と保護者と地域社会が連携を結び
教育要領に沿った教育課程を組み込んで保育教育をおこないます。

Independence

自立性

やさしくつよい
子ども自身の体験を通して、
子どもの自立性を育てること。

園児

Cooperation

協調性

なかよくあそぼう
集団体験を通して、思いやり
協調性・対話能力を伸ばすこと。

地域
社会

Sensitivity & Intelligence

感性・知性

すなおでかしこい
園活動の体験を通して、
子どもの知性・感性を豊かにし、
思考力・想像力を養うこと。

保護者

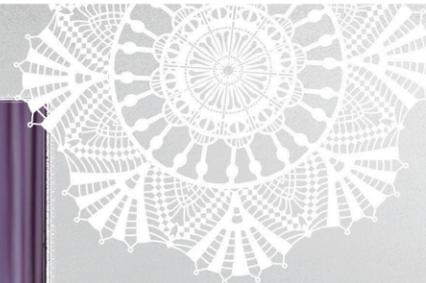
健康 Health

げんきであかるい
人間として生きるための
健康と、基本的な生活習慣を
習得すること。



Wonder & Creative

日常で子ども達の瞳に映る
「上質で多彩なエレメント」



触れ合うから、見えるものもたくさん。

Society



SPIRITS MIDORI PRESCHOOL





Food and Nutrition Education

心も身体も健やかに育って欲しいから。大切にしたい食のこと。

わたしたちのこだわり

当園では可能な限りのオーガニック食品を使用したスローフードと、グルテンフリー、カゼインフリーを基盤とした給食を提供しています。さらには一週間の献立中、定期的に3つの運動にも取り組んでいます。

月曜日 ミートフリーマンデー

BEATLES のポール・マッカートニーとその娘さんが提唱した、イギリス発祥の「週に一度だけ肉食を实践する」動きが今、世界中で注目されています。さまざまな事情から肉食主義やヴィーガンになる人が増えつつある近年、地球環境保護を目的としたこの運動を当園の給食へ積極的に取り入れることで、心にも身体にも優しいヴィーガン体験から本格的な食育を実現していきます。

水曜日 グローバルミール

多彩な世界各国の料理と日本の郷土料理等に定期的に触れることで、伝統的な食と文化への関心を高めるきっかけに。

金曜日 フレンドリーミール

週に一度、アレルギー対応食をみんなで食べることで、食事情の違ったおともだちに対する尊重と歩み寄りを学び、共生意識を育みます。SDGsのテーマである「誰一人取り残されない社会の実現」に繋がっています。

※記載内容や曜日は実施年、時期により実際と異なる場合がございます。詳細はお問い合わせください。



PALM OIL FREE



VEGAN



「食育」

幼児期の食体験は、成長に大きく影響するもの。大人になってからも正しい食生活が送れるか、食の安心安全をはじめ食事のマナーなど、「食事に関する意識」を日常の体験によって学んでいきます。

また、それぞれの発達度合いを考えながら、四季の食育に努めています。



SUGAR FREE



GLUTEN FREE



CASEIN FREE



MEAT FREE



ORGANIC



COOKED W



五感を刺激する機能がいっぱい

Mobius
loop

数学者メビウスが提示した図形空間をイメージ。
長い帯を一回ねじって、端の辺どうしを
貼り合わせて得られる輪には、面の表裏の
区別ができない∞無限大の外見、同時に変化し
守り続けることも大切なことかもしれません。

いつのまにか表裏向きも変わる
アスレチック

ねじり ループ

もぐったり 登ったり

天候に左右されず思いっきり遊べる
広い砂場や大型遊具

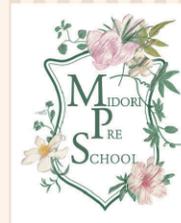
MIDORI STUDIO

各年齢に応じた、特別教育カリキュラムも併設。教育システム「みどリストューディオ」

To the future

本当の豊かさを未来につなげよう

持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています



飢餓をゼロに

2.2: 5歳未満の子供の発達障害や消耗性疾患について国際的に合意されたターゲットを2025年までに達成するなど、2030年までにあらゆる携帯の栄養不良を解消し、若年女子、妊婦・授乳婦及び高齢者の栄養ニーズへの対処を行う。

園では→園内食で雑穀米の摂取による
エンベティカローリー排除
→栄養吸阻害防止にカゼイン/
グルテンフリー食への挑戦



人や国の不平等をなくそう

10.3: 差別的な法律、制作及び慣習の撤廃、並びに適切な関連法規、政策、行動の促進などを通じて、機械的均等を確保し、成果の不平等を訂正する。

園では→園内食でアレルギー食、
ヴィーガン食を全員で食する
機会提供から社会レベルでの
潜在差別意識改革



すべての人に健康と福祉を

3.d: すべての国々、特に開発途上国の国家・世界規模な健康危険因子の早期警告・危険因子の緩和及び危険因子管理のための能力を強化する。

園では→園内食でカゼイン/
グルテンフリー食対応の徹底



住み続けられるまちづくりを

11.6: 2030年までに、女性、子供、高齢者及び障害者を含め、人々に安全で包括的利用が安易な緑地や公共スペースの普遍的アクセスを提供する。

園では→地域被災時、一時避難場所として園舎を近隣住民へ解放する姿勢と備蓄物の準備



質の高い教育をみんなに

4.2: 2030年までに、全ての子どもが男女の区別なく質の高い乳幼児の発達・ケア及び就学前教育にアクセスすることにより、初等教育を受ける準備が整うようにする。

園では→学校法人らしい「正當な質の高い教育姿勢」の徹底



安全な水とトイレを世界中に

6.1: 2030年までに、全ての人の安全で安価な飲料水の普遍的かつ平衡なアクセスを達成する。

園では→全教室水道にNSF認証済み浄水器設置
→給食にもNSF認定浄水で調理されたものを提供



つくる責任つかう責任

12.5: 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

園では→園内活動のごみの削減徹底とプラスチック類使用削減



プロフェッショナルな対応で 心身の成長をサポートします。

*チームによる保育と看護士の配置、園医との連携によるきめ細かなヘルスケア。

*特別カリキュラム、教育システム「みどリスチューディオ」、体育・音楽・英語・美術・もじかず教室他、多彩な課外授業を保育後受けることができます。

*各保育室は空調完備、特に乳幼児の保育室には身体に優しいPS放射式冷暖房。

*開放的なデッキが風を感じる明るい園舎、色彩にこだわった感性を磨く庭と遊具の数々。

*3Fテラスで野菜を育てます。
[トマト、ナス、ピーマン、オクラ、インゲン、ほーれん草、人参、春菊etc.]



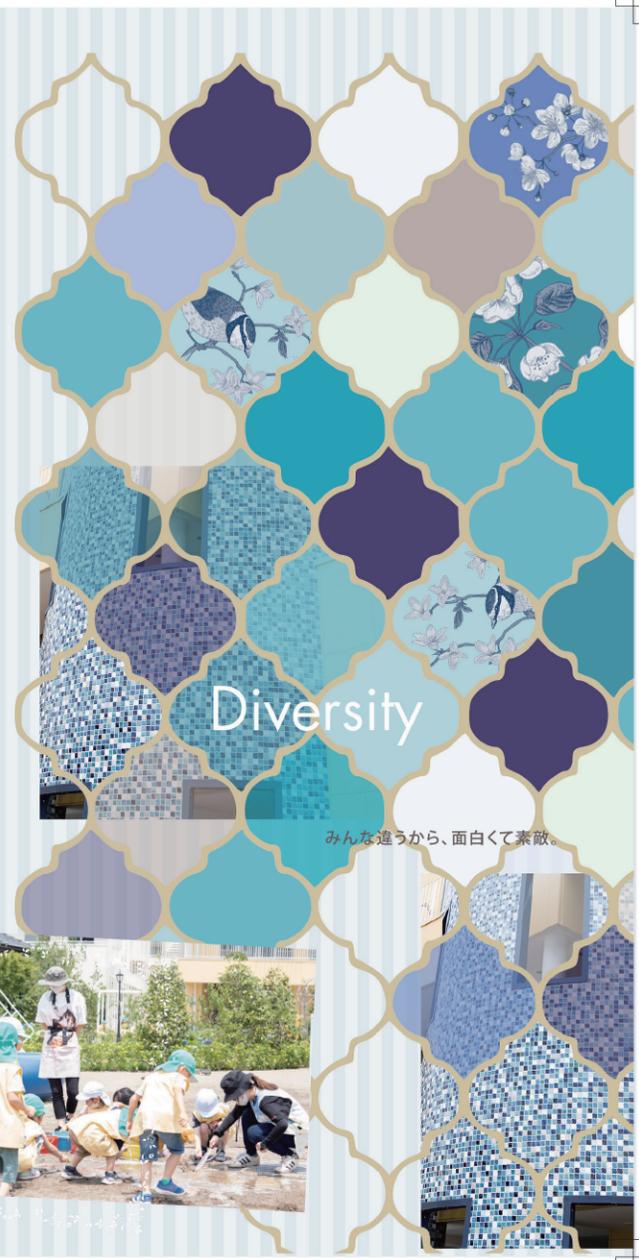
*ホルムアルデヒド防止の建材、地球に優しい再生可能エネルギー「太陽光発電」を採用。

*毎月の防災訓練を実施、高床の新園舎は耐震はもちろん水害対策も強化され、周辺地域の避難所にも可能な構造です。

*東京未来大学西村助教教授監修の下、災害対策モデル園指定を受けています。ご家庭との連携にICTの導入を図っていきます。

*園内の安全は、8個の監視カメラで記録、不審者の侵入等を防止。

*IBプライマリーイヤープログラム『PYP』校申請中、世界に羽ばたく人材育成を目指します。



Diversity

みんな違うから、面白くて素敵。

Non-cognitive skills
数字で計れない、幸せスキル。